

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年6月14日 (2018.6.14)

【公表番号】特表2017-520642(P2017-520642A)

【公表日】平成29年7月27日 (2017.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-028

【出願番号】特願2016-571083(P2016-571083)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/22 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

C 0 8 J 7/00 (2006.01)

C 0 8 L 23/04 (2006.01)

C 0 8 L 23/10 (2006.01)

B 6 5 D 25/20 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 J 5/22 C E S

B 3 2 B 27/32 Z

C 0 8 J 7/00 3 0 1

C 0 8 L 23/04

C 0 8 L 23/10

B 6 5 D 25/20 Q

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月24日 (2018.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) ポリエチレン (P E) ホモポリマー、アルファポリオレフィン、P E 含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる第 1 重合性材料と、

(i i) ポリプロピレン (P P) ホモポリマー、P P 含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる少なくとも一つのポリプロピレン (P P) 含有材料とを含む層を有する、配向フィルム。

【請求項 2】

前記第 1 重合性材料は、線形低密度ポリエチレン (L L D P E)、低密度ポリエチレン (L D P E)、極低密度ポリエチレン (V L D P E)、高密度ポリエチレン (H D P E)、及びその組み合わせからなる群から選ばれる P E である、請求項 1 に記載の配向フィルム。

【請求項 3】

前記第 1 重合性材料は、ポリマー鎖中に極性の官能性を有する少なくとも一つの官能化ポリエチレンを含む P E である、請求項 1 又は 2 に記載の配向フィルム。

【請求項 4】

前記フィルムは、アルファポリオレフィンを含有する、請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 5】

前記 P P 含有材料は、P P ホモポリマーである、請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の配

向フィルム。

【請求項 6】

前記 P P 含有材料は、(i) エチレン含量が低い P P と P E のコポリマー、(i i) エチレン含量が高い P P と P E のコポリマー、(i i i) 一つ以上の他のモノマーを持つ P P のブロックコポリマー、(i v) 一つ以上の官能化極性基を持つ P P 、(v) P P のテルポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる、請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 7】

前記フィルムは、2 : 1 ~ 9 : 1 の範囲の延伸率で高温延伸によって配向される、請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 8】

前記フィルムは、縦方向に配向される、請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 9】

前記フィルムは、少なくとも一つのスキン層をさらに有する、請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 10】

前記フィルムは、第 1 スキン層と第 2 スキン層との間に配置されるコア層を有する、請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 11】

前記コア層の組成は、前記第 1 スキン層及び前記第 2 スキン層の少なくとも一つの組成と同一である、請求項 10 に記載の配向フィルム。

【請求項 12】

前記コア層の組成は、前記第 1 スキン層の組成と異なる、請求項 10 に記載の配向フィルム。

【請求項 13】

前記コア層の組成は、前記第 2 スキン層の組成と異なる、請求項 10 に記載の配向フィルム。

【請求項 14】

前記第 1 重合性材料と前記 P P 含有材料を含む層の P E 含量は、25 % ~ 95 % である、請求項 1 乃至 13 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 15】

前記 P E 含量は、30 % ~ 80 % である、請求項 14 に記載の配向フィルム。

【請求項 16】

前記 P E 含量は、35 % ~ 75 % である、請求項 14 に記載の配向フィルム。

【請求項 17】

前記第 1 重合性材料と前記 P P 含有材料を含む層は、E V A 及び E V A 系成分の少なくとも一つをさらに含む、請求項 1 乃至 16 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 18】

前記スキン層は、ポリプロピレン (P P)、エチレンビニルアセテート (E V A)、線形低密度ポリエチレン (L L D P E)、線形低密度ポリプロピレン (P P)、高密度ポリエチレン (H D P E)、高密度ポリプロピレン (H D P P)、スチレンジブロックコポリマー、イオノマー樹脂、線形低密度ポリエチレン (L L D P E)、極低密度ポリエチレン (V L D P E)、エチレンアクリル酸 (E A A) コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる少なくとも一つの成分を含む、請求項 9 乃至 17 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 19】

横方向に対する縦方向の剛性の比率は、0.87 : 1 ~ 1.9 : 1 である、請求項 1 乃至 18 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 20】

前記フィルムは、レーザーダイカット可能である、請求項 1 乃至 19 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 21】

前記フィルムは火災処理される、請求項 1 乃至 20 のいずれかに記載の配向フィルム。

【請求項 22】

(i) ポリエチレン (PE) ホモポリマー、アルファオレフィン、PE 含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる第 1 重合性材料、及び (ii) ポリプロピレン (PP) ホモポリマー、PP 含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる PP 含有材料とを含む層を有する配向フィルムと、

接着剤の層と、
を有するラベルアセンブリー。

【請求項 23】

前記接着剤は感圧接着剤である、請求項 22 に記載のラベルアセンブリー。

【請求項 24】

前記第 1 重合性材料は、線形低密度ポリエチレン (LLDPE)、低密度ポリエチレン (LDPE)、極低密度ポリエチレン (VLDPE)、高密度ポリエチレン (HDPE)、及びその組み合わせからなる群から選ばれる PE である、請求項 22 又は 23 に記載のラベルアセンブリー。

【請求項 25】

前記第 1 重合性材料は、ポリマー鎖中に極性の官能性を有する少なくとも一つの官能化ポリエチレンを含む、請求項 22 乃至 24 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 26】

前記 PP 含有材料は、PP ホモポリマーである、請求項 22 乃至 25 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 27】

前記 PP 含有材料は、(i) エチレン含量が低い PP と PE のコポリマー、(ii) エチレン含量が高い PP と PE のコポリマー、(iii) 一つ以上の他のモノマーを持つ PP のブロックコポリマー、(iv) 一つ以上の官能化極性基を持つ PP、(v) PP のテルポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる、請求項 22 乃至 26 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 28】

前記フィルムは、2 : 1 ~ 9 : 1 の範囲の延伸率で高温延伸によって配向される、請求項 22 乃至 27 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 29】

前記フィルムは、縦方向に配向される、請求項 22 乃至 28 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 30】

前記フィルムは、少なくとも一つのスキン層をさらに有する、請求項 22 乃至 29 のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項 31】

前記フィルムは、第 1 スキン層と第 2 スキン層を有し、前記第 1 重合性材料と PP 含有材料を含む層は、前記第 1 スキン層と前記第 2 スキン層との間に配置されるコア層である、請求項 30 に記載のラベルアセンブリー。

【請求項 32】

前記コア層の組成は、前記第 1 スキン層及び前記第 2 スキン層の少なくとも一つの組成と同一である、請求項 31 に記載のラベルアセンブリー。

【請求項 33】

前記コア層の組成は、前記第 1 スキン層の組成と異なる、請求項 31 に記載のラベルアセンブリー。

【請求項 34】

前記コア層の組成は、前記第２スキン層の組成と異なる、請求項３１に記載のラベルアセンブリー。

【請求項３５】

第１重合性材料とＰＰ含有材料を含む層のＰＥ含量は、２５％～９５％である、請求項２２乃至３４のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項３６】

前記ＰＥ含量は、３０％～８０％である、請求項３５に記載のラベルアセンブリー。

【請求項３７】

前記ＰＥ含量は、３５％～７５％である、請求項３５に記載のラベルアセンブリー。

【請求項３８】

第１重合性材料とＰＰ含有材料を含む層は、ＥＶＡ及びＥＶＡ系成分の少なくとも一つを含む、請求項２２乃至３７のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項３９】

前記スキン層は、ポリプロピレン（ＰＰ）、エチレンビニルアセテート（ＥＶＡ）、線形低密度ポリエチレン（ＬＬＤＰＥ）、線形低密度ポリプロピレン（ＰＰ）、高密度ポリエチレン（ＨＤＰＥ）、高密度ポリプロピレン（ＨＤＰＰ）、スチレンジブロックコポリマー、イオノマー樹脂、線形低密度ポリエチレン（ＬＬＤＰＥ）、極低密度ポリエチレン（ＶＬＤＰＥ）、エチレンアクリル酸（ＥＡＡ）コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる少なくとも一つの成分を含む、請求項３０乃至３８のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項４０】

配向フィルム層の横方向に対する縦方向の剛性の比率は、０．８７：１～１．９：１である、請求項２２乃至３９のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項４１】

前記ラベルアセンブリーは、レーザーダイカット可能である、請求項２２乃至４０のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項４２】

前記ラベルアセンブリーは火炎処理される、請求項２２乃至４１のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項４３】

前記第１重合性材料の量は、前記ＰＰ含有材料の量より多い、請求項２２乃至４２のいずれかに記載のラベルアセンブリー。

【請求項４４】

ラベルを収容するための表面を有する物品を提供するステップと、

（ｉ）ポリエチレン（ＰＥ）ホモポリマー、アルファオレフィン、ＰＥ含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれる第１重合性材料、及び（ｉｉ）ポリプロピレン（ＰＰ）ホモポリマー、ＰＰ含有コポリマー、及びその組み合わせからなる群から選ばれるＰＰ含有材料を含む層を有する配向フィルム、及び接着剤を含むラベルアセンブリーを提供するステップと、

前記ラベルアセンブリーの接着剤の層を前記物品の表面に付着して、ラベリングされた物品を製造するステップと、
を有する、ラベリングされた物品の製造方法。